


平成18年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
1-1	中原区まちづくり委員会事業	継続	平成12年度	地域振興課

1 事業概要

事業実施主体	中原区まちづくり推進委員会、なかはら20年構想委員会、自転車と共生するまちづくり委員会	対象者	中原区民	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他()	関連事業局・事業内容	—		
目的及び内容	区づくり白書、都市計画マスタープラン中原区構想の実現に向け、各提言に盛り込まれた地域の課題の中から、区民自ら実践できる課題を見つけ実践活動につなげることで、よりよい中原区づくりを目指す。 また、区内で行われている市民活動の発展に向けた市民活動団体への支援、団体間の交流の場づくりなどを行う。				
予算額	12,288,000(円)	決算額	9,108,605(円)	不用額※	3,179,395(円)
※不用の理由	コンサルタントへの委託を企画提案方式で行った結果、競争効果による契約差金が生じた。				
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】 		中原区まちづくり推進委員会では、昔遊びや落書き消しを通じて地域の人と協働で活動をすることで、コミュニティ形成や地域課題の解決に努めた。 なかはら20年構想委員会では中原区の花パンジーを用いた都市景観作りや散策コースの策定などを行う事ができた。 自転車と共生するまちづくり委員会では、小杉駅周辺の放置自転車問題に取り組み街頭での呼びかけ活動を通じ啓発活動を行った。		
	(公園で子どもに昔遊びを教える委員)		実施時期(開催日/回数等)	通年	参加人数等

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) 区民自らが地域の課題を発見解決を図る事は重要で意義がある。また、区民と行政が協働で問題の解決に取り組む良いケースにもなっていると思われる。特に地域でのコミュニティ形成や街なかの景観形成、自転車対策は新規住民が増える事が予想されている小杉地区にとっては重要な課題である。 今後は委員会活動への支援への比重を下げ、より実践的な活動への支援へ重点をおく事により効率的な支援が出来るように検討する。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	各委員会の活動において成果が出てきており今後も継続していく事が望ましいと考えられる。方向性についてはより実践的な活動への転換を図っていく時期に来ていると思われる。今後の課題としてはより自立した効率の良い活動へ転換できるよう、協働にて取り組みを進めたい。

※ 区民会議からの主な意見


<ul style="list-style-type: none"> 委員の任期が2年のため、継続した取り組みが難しいと感じることがある。 ボランティア参加という視点から、年齢を問わず気軽に参加しやすい企画を続けて欲しい。

平成18年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
1-2	区役所敷地内等の区民参加花植栽事業	継続	平成7年度	地域振興課

1 事業概要

事業実施主体	花クラブ実行委員会	対象者	中原区民	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他()	関連事業局・事業内容	—		
目的及び内容	公募による区民で組織された花クラブ実行委員会が、区役所敷地内、JR武蔵小杉駅北口、武蔵中原駅等に草花を植栽し、維持管理を行い、花植栽によるうるおいのあるまちづくりを目指す。				
予算額	1,520,000(円)	決算額	1,477,668(円)	不用額※	42,332(円)
※不用の理由	—				
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】 		JR中原駅及びJR武蔵小杉駅付近の空き地を植栽場所として新たに追加した。前年度より植栽場所の拡大を行ったことで、会員の負担が増えたが活動方法を工夫したことで適正に管理できた。より多くの場所と人に、うるおいを提供できた。		
	(植栽活動の花壇)		実施時期(開催日/回数等)	通年	参加人数等

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) 委員会に参加する区民の努力により、植栽場所を拡大し景観美化の向上を推進できた。 委員会活動は、花の植栽によるうるおいのあるまちづくりをともに目指す区民と行政との協働事例である。また、再開発地域でもある植栽場所を管理することで、新住民等にうるおいのあるまちづくりを提供できている点は評価できる。
--

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	花クラブ活動へのさらなる参加区民の増員を図り、活動方法について更に工夫をこらす。それとともに、一人ひとりの負担が増えないように、委員会の意見を積極的に取り入れていく。

※ 区民会議からの主な意見


・小杉駅周辺再開発地域での新たな取組みなどの計画はあるか。また同地域で活動する NPO 法人との連携についても検討して欲しい。

平成18年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
1-3	中原区役所庁内飾花事業	継続	平成11年度	地域振興課

1 事業概要

事業実施主体	中原区文化協会		対象者	区役所来庁者		<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他()		関連事業局・事業内容	—			
目的及び内容	区役所に来庁する人々にうらおいと安らぎを与えるとともに、区役所のイメージアップを図るため、中原区文化協会に委託して、区役所1階ロビーに、生け花を展示する。						
予算額	220,500(円)	決算額	220,500(円)	不用額※	0(円)		
※不用の理由	—						
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】  (区役所ロビーの生け花)		週替わりで、5流派(池坊、草月流、青蘭流、正流式古流、小原流)の生け花を順に展示することにより、区役所1Fロビー(保険年金課前)が、親しみやすく和める雰囲気になった。年間計51回実施。				
	実施時期(開催日/回数等)	通年	参加人数等	—			

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) 生け花の展示により区役所ロビーが、来庁者がなごめる、親しみやすい雰囲気になっており、区役所のイメージアップに効果がある。
--

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	5流派でそれぞれ工夫して必要最低限の経費で花材を調達して毎週展示をしており、ロビーのイメージを和らげ区役所のイメージアップに効果があった。

※ 区民会議からの主な意見


<ul style="list-style-type: none"> ・5流派による生け花で、ロビーの雰囲気が大変良いと感じる。 ・伝統ある生け花に加え、若い人にも人気があるフラワーアレンジメントなども組み入れてはどうか。

平成18年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
1-4	歴史と緑の散歩マップ作成事業	新規	平成18年度	地域振興課

1 事業概要

事業実施主体	なかはら20年構想委員会	対象者	中原区民	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他()	関連事業局・事業内容	—		
目的及び内容	中原区内を中心とした歴史資源や等々緑緑地等の緑・花を有効活用するため、これらを見て歩くことができるように散歩マップを作成し、広く配布する。				
予算額	977,000(円)	決算額	972,300(円)	不用額※	4,700(円)
※不用の理由	—				
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】  (散策マップ)		作成にあたっては、地域の状況を把握する委員が、実際にコースを歩くなどして、具体的な策定作業を行った。コースについては6つに絞り、10,000冊を作成。市内の公共機関で平成19年4月1日から希望者に無料配布。		
	実施時期 (開催日/回数等)	通年	参加人数等	19人	

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) 作成に地域の状況を把握する区民委員が携わったことにより、完成したマップはより地域性を含む内容となった。区民と行政との協働事例として成功したと考える。 また、歴史と緑に焦点をあてたマップの作成・配布は初めてであることからか、区民からの反響があり、希望者は多く、とても好評である。区民のニーズを的確に捉えた事業であるということも評価出来る。
--

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 終了する	現在、配布中。配布が終了する前に、改定版や増版等について協議し、今後も引き続き配布する。

※ 区民会議からの主な意見

<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会、老人クラブ、学校や町内会等などの地域活動で、このマップを活かした散策事業を企画し、一般の参加者を呼びかけてはどうか。 ・無償で配布するのもよいが、より見やすく、分かりやすいもので、多くの部数を発行するのであれば有料でもよいと思う。
--